

# 水位流量曲線式 作成照査支援システム

VER7.0.0

アップデートマニュアル

平成 23 年 4 月



独立行政法人 土木研究所

水災害・リスクマネジメント国際センター

水災害研究グループ

## 1.1 目的

本システムは、水文水質データベースから新水文水質データベースへの移行に伴い、HQシステム上で新水文水質データベースの各種コード体系に対応できるよう、バージョンアップを行いました。

HQシステムをバージョン6(最新バージョンは6.0.4)からバージョン7.0へ変更することで、新水文水質データベースからの水系コード、観測所諸元取得が可能となります。

(バージョン5以前からのアップデートには対応しておりません)

## 1.2 バージョンアップ手順

HQシステムのバージョンアップは、以下の手順にて行います。

作業前：HQシステムデータベース「HQ.mdb」、「DefaultHQ.mdb」のバックアップを行ってください。

手順1：現在運用中のHQシステムデータベース「HQ.mdb」、「DefaultHQ.mdb」を、データ変換プログラムを使用して新水文水質データベース対応版に変換します。

手順2：「プログラムの追加と削除」より、HQシステムのアンインストールを行い、新バージョンのHQシステムをインストールします。

手順3：HQシステムの再インストール終了後、手順1にて変換を行った「HQ.mdb」、「DefaultHQ.mdb」をインストール先フォルダに上書きコピーします。

手順4：新水文水質データベースの管理用アプリケーションにて、対象となる河川コード、観測所諸元データを取得し、HQシステムへ再登録します。

## 1.3 作業時の注意点

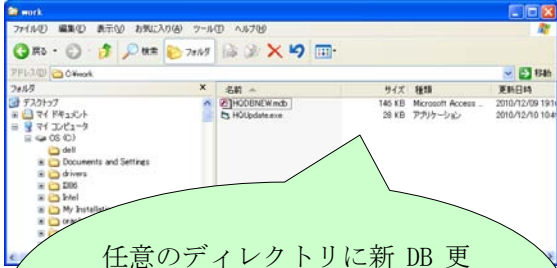
本作業を実施する前には、HQシステムデータベース「HQ.mdb」、「DefaultHQ.mdb」のバックアップを必ず行ってください。「HQ.mdb」、「DefaultHQ.mdb」は、インストール時にインストール先の変更を行っていない場合、「C:\Program Files\HQ」フォルダ以下にあります。

「HQ.mdb」ファイルにHQシステムで登録したデータがすべて入っていますので、必ず別のフォルダや別のPC、CD・DVD・USBメモリなどの外部記憶媒体にコピーし、保存してください。

手順2のHQシステムのアンインストールを行うと、既存の「HQ.mdb」、「DefaultHQ.mdb」は自動で削除されてしまいますので十分に注意してください。

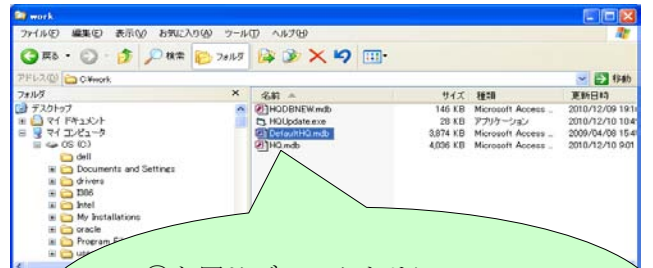
手順 1： HQシステムデータベース「HQ.mdb」、「DefaultHQ.mdb」の変換

①



任意のディレクトリに新 DB 更新用ファイル「HQDBNEW.mdb」、「HQUpdate.exe」をセットします。

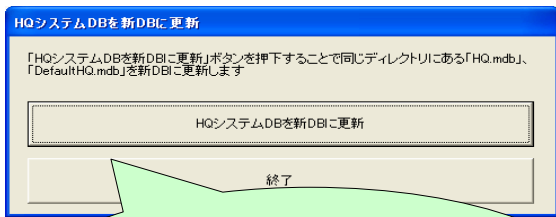
②



①と同じディレクトリに、HQ システムで使用している「HQ.mdb」、「DefaultHQ.mdb」をコピーします。

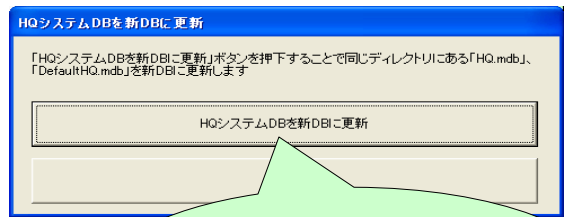
※HQ.mdb、DefaultHQ.mdb は、HQシステムのインストール先にあります。通常は「C:¥Program Files¥HQ」フォルダ以下にあります。

③



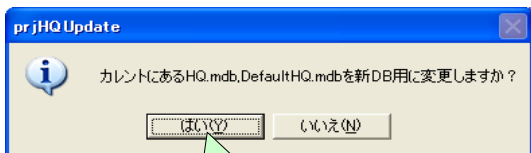
「HQUpdate.exe」をダブルクリックで「HQ システム DB を新 DB に更新」プログラムが起動します。

④



[HQ システム DB を新 DB に更新] をクリックして確認メッセージに進みます。

⑤



[はい] をクリックして進みます。

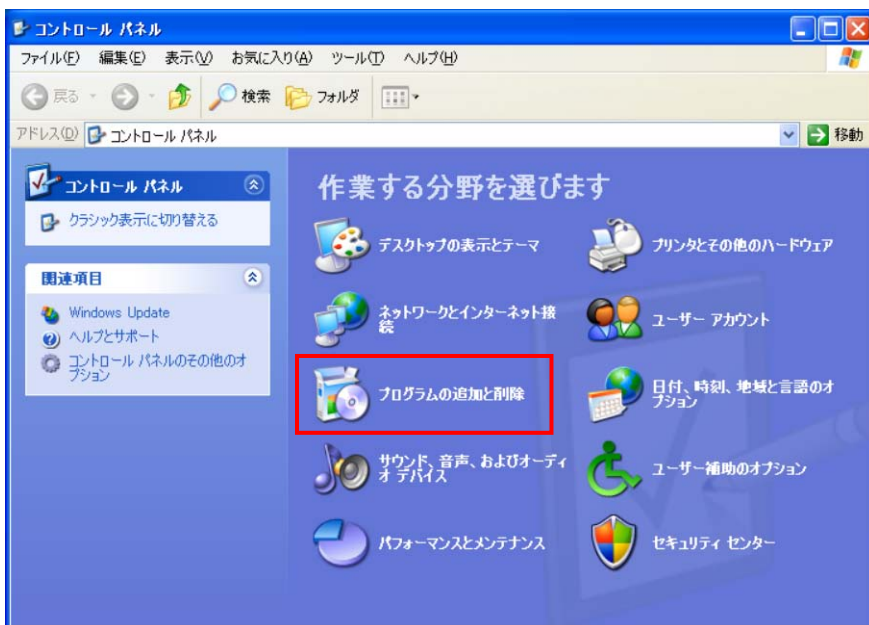
⑥



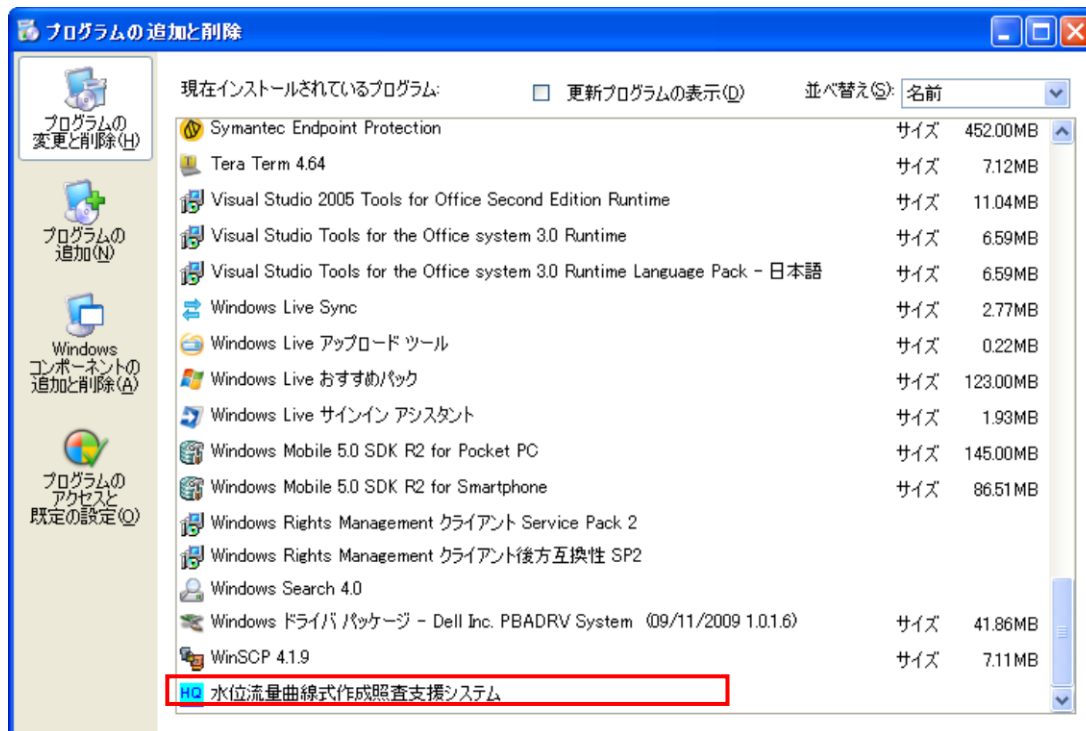
[OK] をクリックして更新が完了します。

## 手順 2： HQシステムのアンインストール

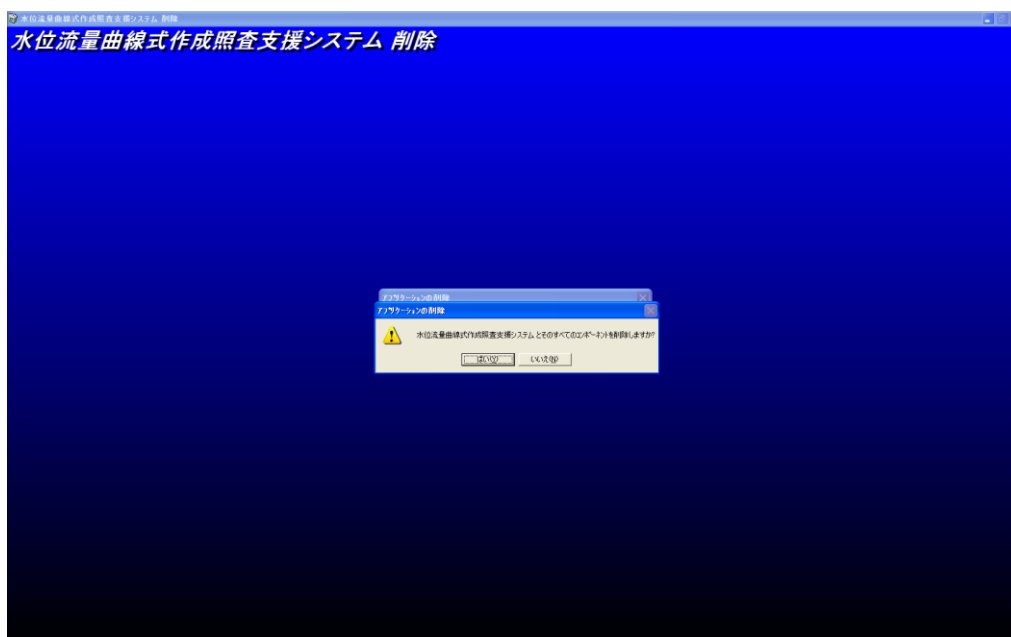
「スタート」メニューの「コントロールパネル」より、「プログラムの追加と削除」を選択します。



「プログラムの変更と削除」より、「水位流量曲線式作成照査支援システム」を選択し、「削除」ボタンを押します。



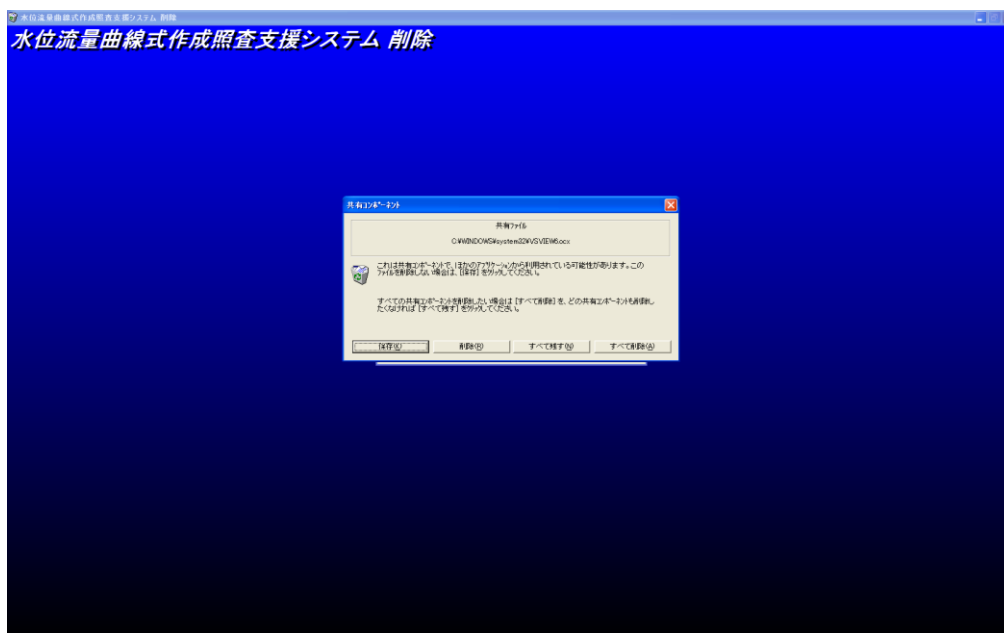
下の画面が表示されたら、「はい」を選択し、アプリケーションの削除を行います。



正常にアプリケーションの削除が完了すると、以下のメッセージが表示されます。



※アンインストール時に以下のようなメッセージが表示される場合がありますが、「すべて残す」を選択してください。



### 手順3：HQシステムの再インストール後、変換後の「HQ.mdb」、「DefaultHQ.mdb」を反映

「水位流量曲線式作成照査支援システム 操作運用マニュアル」の「2.2 HQシステムのインストール」を参考にして、最新バージョンのHQシステムをインストールします。

HQシステムのインストールは、次の手順で行って下さい。

①HQシステムのインストーラをダウンロードします。

インストールプログラム用フォルダ内にある「setup.exe」をダブルクリックすると、インストールプログラムが起動しますので、[OK]ボタンをクリックして下さい。

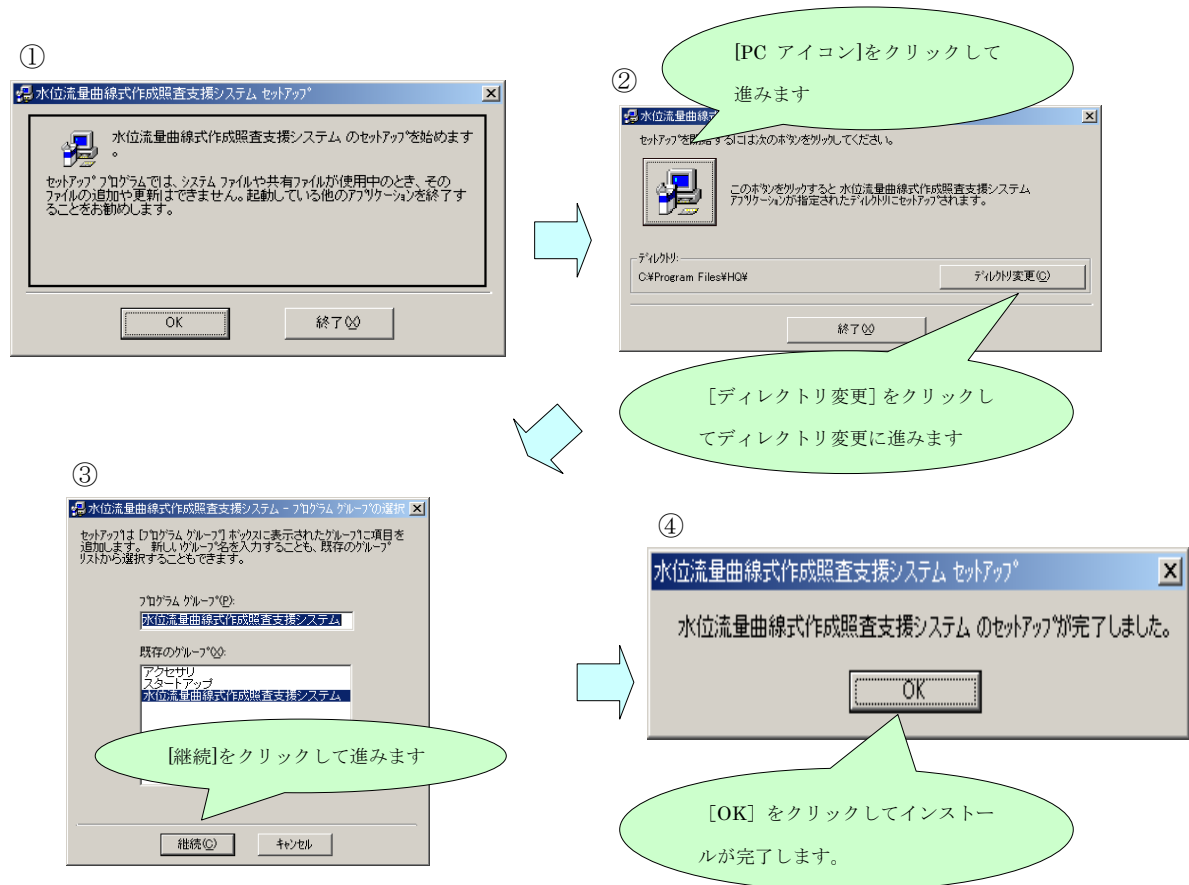
②[PCアイコン]ボタンをクリックして下さい。

HQシステムのインストール先のフォルダは、標準では、Cドライブの“Program Files\HQ”です。インストール先のフォルダを変更する場合には、[変更]ボタンをクリックして変更して下さい。

③ [継続] ボタンをクリックするとHQシステムのインストールを開始します。

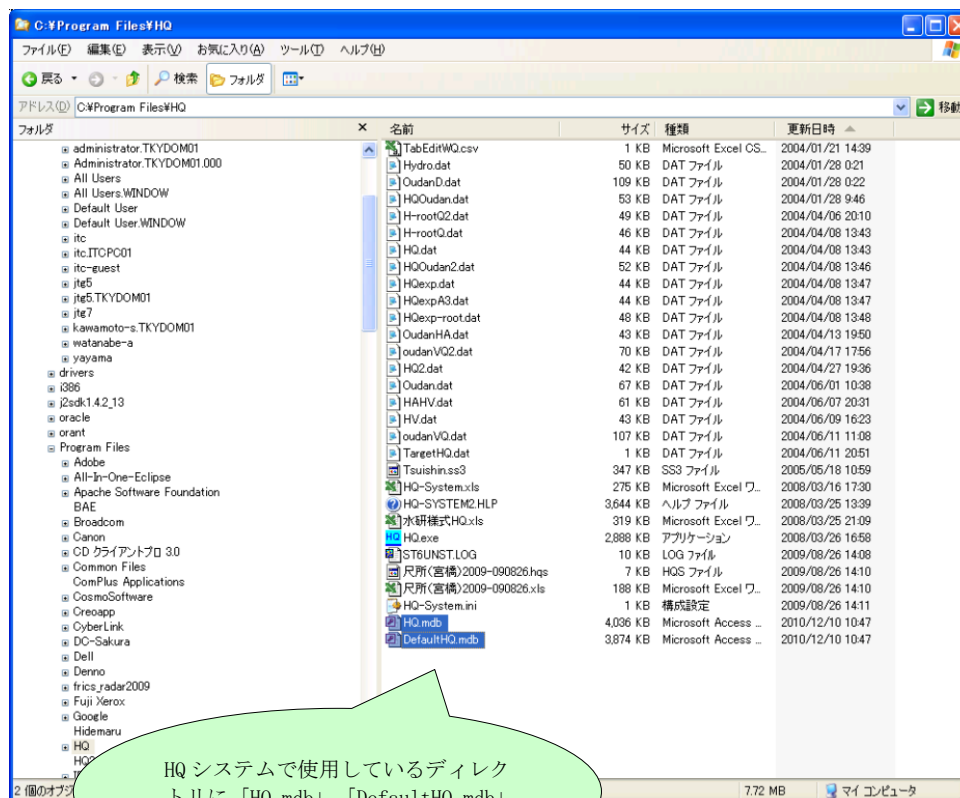
④ [OK] ボタンをクリックするとHQシステムのインストールが完了します。

インストールが終了すると、Windows の[スタート]ボタンのメニューにHQシステムのメニューが追加されます。



⑤ 「手順 1」 で作成したファイルを、HQ システムのインストール先に上書きします。

インストール完了後、HQ システムで使用しているディレクトリ（インストール先の変更を行っていない場合、「C:\Program Files\HQ」フォルダ以下）に、「手順 1」にて作成した「HQ.mdb」、「DefaultHQ.mdb」ファイルを上書きします。



## 手順4：河川コード、観測所諸元データをHQシステムへ再登録

新水文水質データベースへの移行により、河川コード、観測所諸元データのコード体系が変更されました。地整・事務所・水系コードとの関連を正しく行うために、水文水質DBの管理用アプリケーションより、HQシステム上で使用する河川コード、観測所諸元データを再取得します。

水文水質DBの管理用アプリケーションからのデータ取得、HQシステムへのデータ登録方法については、以下に「水位流量曲線式作成照査支援システム 操作運用マニュアル」より抜粋した以下の手順にて行ってください。

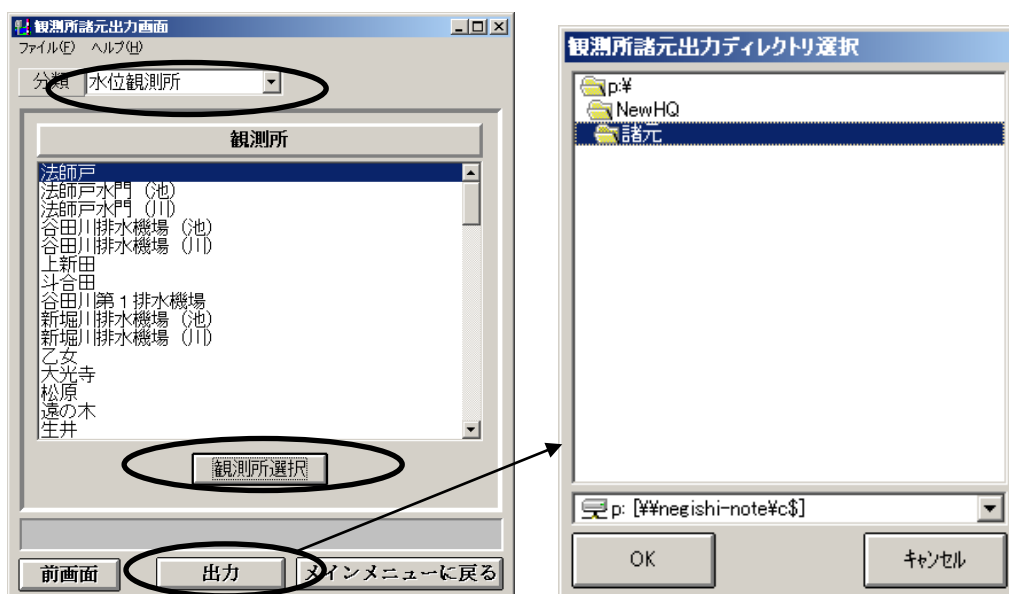
### HQシステムへの水文水質DB諸元データ登録

#### 1. 水文水質DB管理用アプリケーションの観測所諸元データ出力

①水文水質DB管理用アプリケーションのメインメニューより[観測所諸元]→[諸元データ出力]をクリックします。

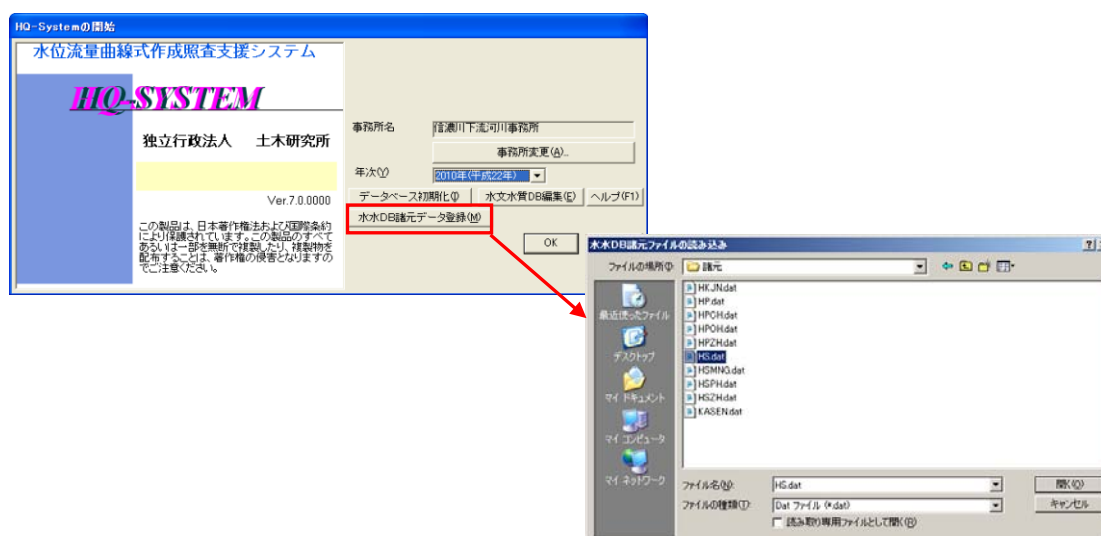


②起動された観測所諸元出力画面より、分類より“水位観測所”を選択し、[観測所選択]ボタンより出力対象観測所を選択する。選択後、出力ボタンをクリックし出力先のフォルダを選択します。



2. 水文水質DBの管理用アプリケーションより出力した水位観測所諸元および河川コードを登録

HQシステムの起動後、開始ウィンドウの[水水DB 諸元データ登録]ボタンをクリックすると、ファイル選択画面が表示されます。その画面にて、水文水質DBの管理用アプリケーションより出力した水位観測所諸元ファイル“HS. dat”を選択し、[OK]ボタンをクリックしますと、観測所諸元データがHQシステムのデータベースに登録されます。同様に、河川コードファイル“KASEN. dat”を選択し、[OK]ボタンをクリックしますと、河川コードがHQシステムのデータベースに登録されます。



### 3. 水位観測所諸元を手入力で登録している場合

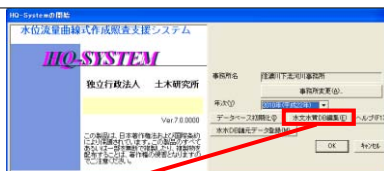
HQシステムにて、水文水質データベースに登録されている観測所については、手順2の水位観測所諸元登録により更新されますが、水文水質データベースに登録されていない水位観測所を手入力で登録して運用している場合、データの更新は行われません。

新水文水質データベースへの変更により、事務所・水系・河川コードが変更されたため、手入力で登録した水位観測所諸元については、諸元データ内の事務所・水系・河川コードが正しくなくなる場合があります。

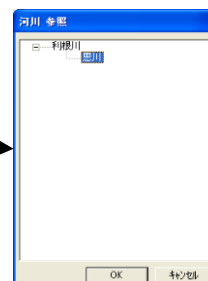
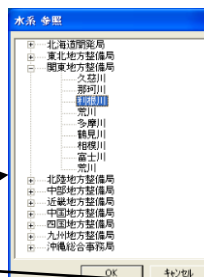
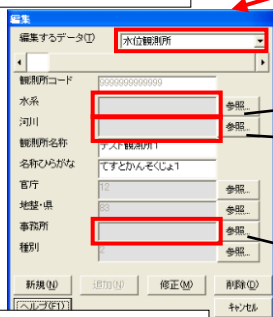
この場合、メニュー画面の「水文水質DB編集」ボタンから開くデータ編集機能にて、手入力登録した水位観測所諸元データを修正する必要があります。

データ編集画面にて事務所・水系・河川の欄が空になっている場合、「参照」ボタンを押して正しい事務所・水系・河川を選択後、「修正」ボタンを押してデータ登録を行ってください。

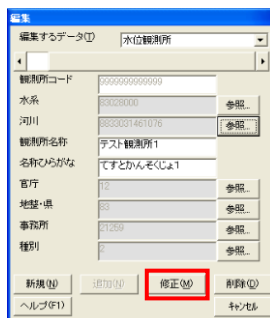
①HQシステム起動後のメニュー画面にて「水文水質DB編集」ボタンを押す。



②編集画面の「編集するデータ」より「水位観測所」を選択する。



③事務所・水系・河川コードが空になっているものについて、それぞれ参照ボタンより正しいものを選択する。



④設定後、「修正」ボタンを押してデータ登録を行う。